

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年2月19日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年2月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【所内共通ディーゼル発電機(A) 界磁電流計の指示不良について】 所内共通ディーゼル発電機(A)の手動起動試験において、出力操作に対し界磁電流計の指示値が追従しない事象が発生。 調査の結果、界磁電流計の指示不良と判明。 界磁電流計について代替の計器を設置し、所内共通ディーゼル発電機(A)の確認運転を行った結果、正常に動作することを確認。	G II